

## 【22\_321技術系メルマガ】疑問・不安の言語化

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

最近、トレードにおける『不安』と『検証』を関連付けたテーマでメルマガを書くことが多いのですが（【312】【316】など）

このあたりの話は、自分が日々やる型に沿ったトレードを、より『楽』にやるために非常に大事な考え方になります。

『楽』というと語弊があるかもしれませんが、より正確に表現するならば

「これならどんな結果でも受け入れる」と言い切れるような『型に対する絶対的な信頼感』を持って、日々のトレードに臨むことができるということです。

これが無いと、一貫した考えに基づくトレードができないばかりか

目の前の含み益(含み損)を見てドキドキしたり、1回1回のトレード結果に一喜一憂して

ただストレスが溜まり、終いにはルールを逸脱したトレードで自滅する。

そんなループから永遠に抜け出せなくなってしまいます。

このメルマガを熱心に読んでくれている皆さんには、そうなってほしくはないですし

僕自身も、内心にある僕の型に対する疑問や不安があるのなら、それをなるべく早く、正確に察知して

検証によってそれを潰していくことが必要だと考えて、今も実践しています。

今日はその取っ掛かりを得るためのヒントになった話をひとつ共有したいと思います。



とにかく、『分解』してみる

▼今週のモーニングライブ▼

<https://youtu.be/hyPLME1iauw>

ちょっとバタバタしていて、取り留めもない話をして終わってしまったこの回ですが(笑)

最近、良くしゃべるようになった妹者(2歳半)は、何かを目にするたび

「これなーに？これー」と、あちこちを指さして訊ねるようになりました。

この時に、大人に教えるのと同じように説明をしたって、当然納得してくれるわけがありません

もっと分解して、小さい子供の語彙力でも分かるように教える必要があります。

そんな時、僕が説明するよりも姉者(6歳)の方が上手だったりします。

最近、僕はそんな姉者と妹者のやり取りの方を、手持ちのノートにメモする事が多くなりました。

たとえば、最近作業場に設置した石油ストーブ。

これは何かと聞かれたら、皆さんは何と答えますかね？

多分、大人の思考回路であれば「暖房器具である」ことを説明すると思います。

ですが、そこで子供のやり取りを見ると

姉者「これは、さわるとアチチになるんだよ」

妹者「あちち？」姉者「うん。だから、さわっちゃだめだよ」

妹者「さわっちゃ！め！ぱぱ、さわっちゃ め！よ！」←ついでに僕に教えてくれる

なんというか、もっと身近なポイントに注目して、必要な事を教えてくれたりします。

こういう捉える角度を変えて、トレードにおいても自分の『視点』『強み』『弱み』や  
エントリーに関する事なら『迷い』『恐怖の原因』といったような  
トレードで収益を上げるために『必要な事』や逆に『邪魔になる要素』を細かく分解し  
それを解決するための検証方法を考え、実行する。

これを正確に素早く行う為には、自分の周りで起こっている事をなるべく簡潔に言語化する力と  
いうのは

とても強力な武器になります。

僕はよく、周囲から「言語化がうまい」と言ってもらえることが多いですが

それでも「これをなんて表現すればいいんだ？」と分からなくなることが多々あります。

トレードなんて、そんな壁の連続と言っても良いでしょう。

そんな時、とにかく物事を『分解して考える』という意識を子供たちから教えてもらって

意識的に取り組むようにしてからは、検証のネタにも困らなくなりました(笑)

小さいお子さんが居る方も多いと思うので、そんな方は是非、ご自身のお子さんとのやりとりに注  
目してみてください。

そうでない人も、今自分が感じ取ったものを、なるべく『簡単なことばをつかって分解する』ことを  
やってみると

普段の考えだったら思いもよらなかった視点が手に入ることがあります。

そういったことの積み重ねで、トレードの技術も向上していくのではないかと思います。